



# 実証内容のご紹介

令和3年度 藤枝市オープンイノベーション推進事業  
ごみの戸別回収を対象とした回収ルート最適化

2022年4月  
株式会社SBS情報システム 株式会社静岡新聞社

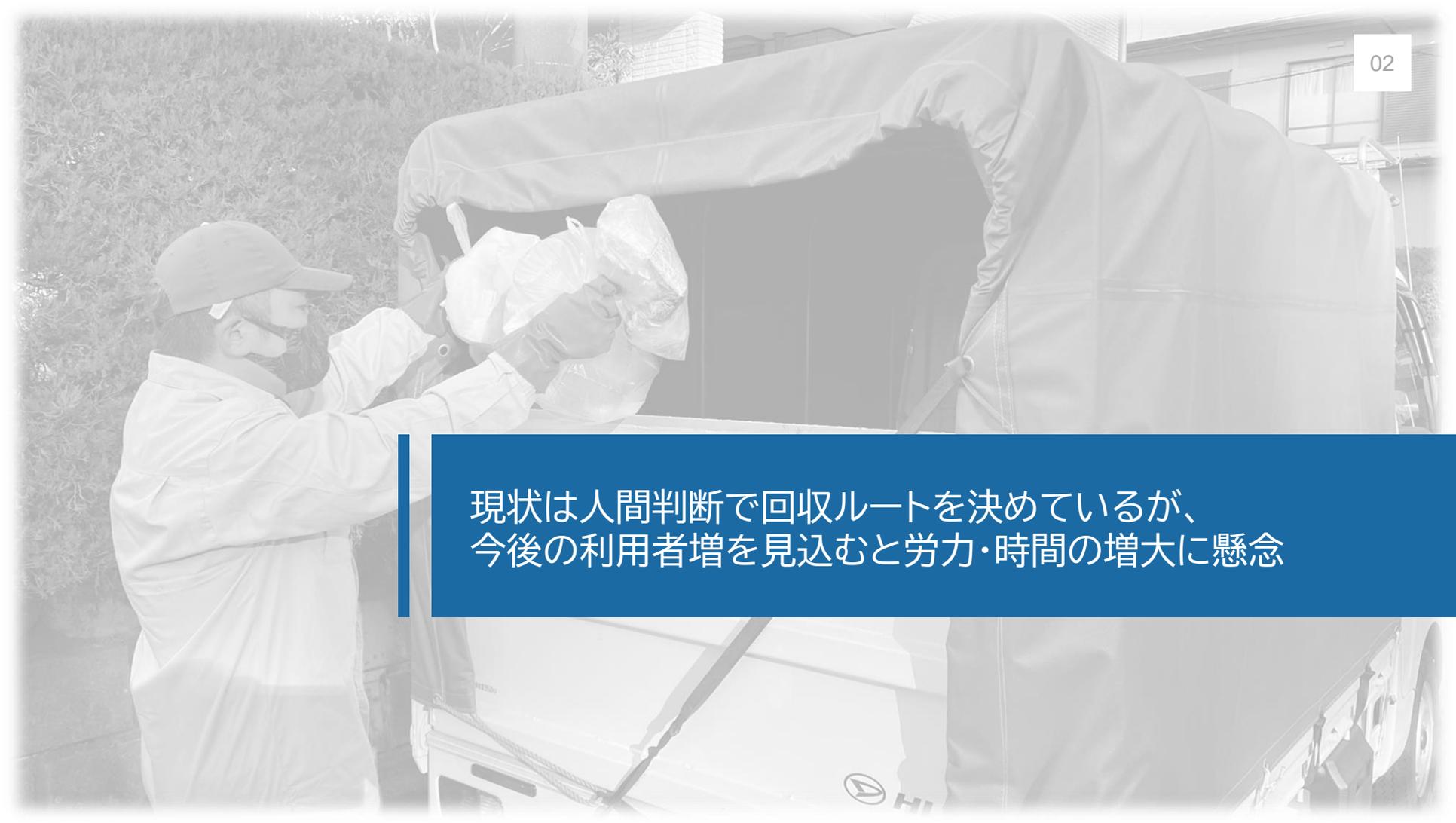
## 戸別ごみ回収業務

ごみ収集場所までの「ごみ出し」が  
困難な方を対象に、  
市の職員が直接お宅まで  
ごみを集めて来てくれるサービス

サービス利用者 : 26名 (2022年2月16日時点)

ごみ収集日 : 毎週水曜日 (週1回)

運行車両 : 軽トラック2台

A worker wearing a white protective suit, a cap, and a face mask is loading several large, clear plastic bags into the cargo area of a truck. The truck's cargo area is covered with a dark, heavy-duty tarp. The worker is positioned on the left side of the frame, reaching into the truck. The background shows a residential area with a house and some greenery. The overall scene is in grayscale, with a blue text box overlaid on the right side.

現状は人間判断で回収ルートを決めているが、  
今後の利用者増を見込むと労力・時間の増大に懸念

回収ルートを自動的に策定できるシステムを開発し、  
それを用いた実証実験により効果を検証

# システム開発と実証実験の進め方

業務内容のヒアリング、ごみ収集業務を見学のうえで、プロトタイプを開発。  
それを実証実験で使用し、課題の抽出と改良を繰り返すことで、  
使用性や効率性の面で業務適用なレベルに達しているかを確認。



# 主な機能: 収集開始処理

運行台数による回収先のグルーピングと運行車両との紐付け



運行台数を指定して回収先をグルーピング



グルーピング結果と運行車両を紐付け



市内に点在する「場所が近い回収先」を自動的にグルーピング

# 主な機能: 収集結果登録

収集ルート案内・収集記録の登録



収集ルート自動作成  
および収集順の案内



次の収集先への  
ナビゲーション



排出場所の確認表示



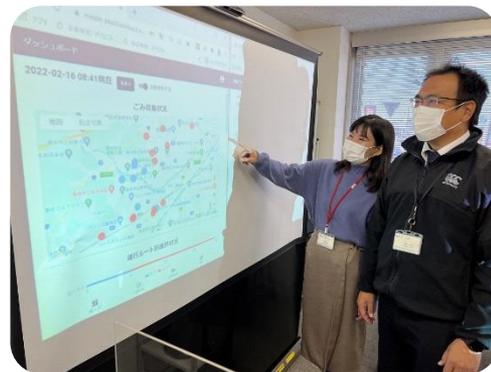
収集結果の記録

収集車のスマートフォンホルダに  
取り付けて操作



# 主な機能: ダッシュボード

ごみ収集業務の進捗状況を地図・グラフ・一覧の形式で表示



収集報告をリアルタイムで反映し、全体状況を容易に確認可。

# システム導入の効果

使用性・効率性ともに実際の運用で使えるレベルに到達

01

運行台数に応じたルート作成の自動化

02

回収先に向かう道順のナビゲーション

03

申し送り事項や現場写真の共有

04

進捗状況のリアルタイム確認

05

日報・月報作成の自動化

# おわりに

サービス利用者の増加に備えて

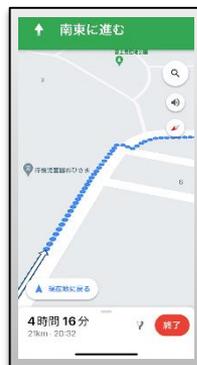


## ルート自動策定

日々の収集先に変動があっても、ルートを再考する必要なく、効率的なルートを自動で策定できます。

## 収集先ナビゲーション

急な担当変更などがあっても担当者の経験に左右されず、円滑に業務が行えます。



大きな効果を発揮するものとして期待できます！



ご清聴  
ありがとう  
ございました